

検索項目の定義

I. プロジェクト種別：

新築 / 改修・保存 / まちづくり / 仮設建築 / 外構・景観

II. 建物用途：

事務所/研究所/美術館・博物館/学校/病院/工場・物流施設/物販/飲食/ホテル/集会場/集合住宅/その他

*基本的に建築物省エネルギー法の用途分類に準拠し、補足的に改変・追加しています。
(研究所、美術館・博物館、物流施設、その他)

III. カテゴリー

(解説)

A 環境配慮デザイン	要素技術に留まらず、建築と設備が昇華され建築作品としてアピールする事例
B 省エネ・省CO2技術	ファサードエンジニアリングやエコシャフト等の建築的工夫に取り組んだ事例。先進的な要素技術を採用した事例。CO2削減、PAL/CEC、BPI/BEI、CASBEEなどの性能値が特段に優秀な事例。節電対応に工夫した事例。
C 各種制度活用	都の容積割増制度、総量規制対応、トップランナー事業所などに対応した事例。CO2先導事業、省エネ改修推進事業、低炭素建築物認定制度などの支援制度を活用した事例。CASBEE第三者認証、LEED認証、DBJグリーンビルディング認証、その他表彰制度で認められた事例
D 評価技術・フィードバック	性能の検証や評価、竣工後のCO2削減量の計測によるフィードバックなど、LCM的に取り組んだ事例。工場の生産装置含めたCO2削減など、運用に踏み込んだ提案をおこなった事例
E リニューアル	省エネ改修、耐震改修、免震改修、コンバージョンなどLCM的に取り組んだ事例
F 長寿命化	維持管理面での工夫やBCP対応など、LCM的に取り組んだ事例
G 建物基本性能確保	ゲリラ豪雨、ハリケーン、北海道の梅雨など激変する気候変動への対応や、建築緑化の風対策、自然換気に起因する煙突効果への対策など、安易なエコで危うくなる建物基本性能の確保へ取り組んだ事例
H 生産・施工との連携	設計施工一貫の持ち味をアピールする事例
I 周辺・地域への配慮	ヒートアイランド対策や風害・光害抑制などに工学的に取り組んだ事例。長期間にわたる開発や息の長いプロジェクト。土木との共同作業。建築物がなくともランドスケープとして環境配慮の積極的提案をした事例等。
J 生物多様性	生物資源の保全や回復、生物多様性の観点から、広域の環境分析・立地性を踏まえた上で、緑の確保と質の向上、野生小動物の生息域の確保などに取り組んだ事例
K その他	発注者を巻込んだ取組み、住民を巻込んだ取組み等設計プロセスに特色のある事例等、その他

IV. 主要な採用技術

*分類はCASBEE中項目に準拠しています。但し、Q1全てとQ2.1は、建物の基本的品質を表しているため、事例集のキーワードからは除外しています。

	(例)
Q2.2 耐用性・信頼性	・超高強度コンクリート、ひび割れ防止コンクリート ・仕上材や設備の補修・更新間隔への配慮 ・設備の信頼性(BCP対応)
Q2.3 対応性・更新性	・空間・荷重のゆとり(模様替・用途転換への配慮) ・スケルトン&インフィル ・メカニカルバルコニー ・設備の更新性(維持管理面での工夫)
Q3.1 生物環境の保全と創出	・外構緑化、建築緑化 ・地域の郷土種への配慮 ・野生小動物の生息域の確保、ビオトープ ・建築緑化の風対策
Q3.2 まちなみ・景観への配慮	・建物配置や形態のまちなみとの調和 ・地域性のある素材 ・歴史性の継承 ・新たなシンボルの形成
Q3.3 地域性・アメニティへの配慮	・空間提供 ・豊かな中間領域の形成 ・建物利用者の設計への参加(コーポラティブハウスなど) ・暑熱対策、敷地内温熱環境の改善
LR1.1 建物外皮の熱負荷抑制	・PAL、BPI(PAL*)性能向上 ・高性能ガラス ・庇の深い外装 ・高气密、外断熱
LR1.2 自然エネルギー利用	・エコシャフト、ライトシェルフ ・自然換気、自然採光、地熱利用 ・太陽光発電、風力発電、バイオエネルギー
LR1.3 設備システムの高効率化	・ERR、BEIの向上 ・氷蓄熱、タスク空調、デシカント空調、輻射冷房 ・LED照明、センサー制御 ・エコキュート、エネファーム、オール電化 ・地域冷暖房
LR1.4 効率的運用	・BEMS ・CO2の計測 ・高度なシステム効率評価
LR2.1 水資源保護	・節水型機器 ・雨水利用 ・雑排水利用
LR2.2 非再生性資源の使用量削減	・既存躯体の継続使用 ・躯体のPC化 ・リサイクル材、グリーン調達品目、エコマーク商品 ・間伐材
LR2.3 汚染物質含有材料の使用回避	・PRTR法対象物質の回避 ・フロン、ハロンの回避
LR3.1 地球温暖化への配慮	・LCCO2削減
LR3.2 地域環境への配慮	・建築緑化、日陰の形成、保水性・浸水性材料、高反射塗装 ・方位等に配慮した配置計画 ・交通負荷軽減 ・廃棄物処理 ・激変する気候変動への対応
LR3.3 周辺環境への配慮	・騒音、振動、風害、光害抑制 ・土壌汚染対策
Z その他	